

JOB No.
36

バス運行管理に関わる業務

バスの運転士

職場では
こんな人も
働いています

● 事務 ● 運行管理 ● 整備士 ● 営業

この仕事のキーワード

- 貸切バス
- 大型バス
- 修学旅行
- 早起き
- 安心・安全
- 地域密着

こんな人に向いています

- 運転が好き
- 人の役に立ちたい
- 旅行が好き



お客様を目的地まで安全、確実に送り届けるのが使命です

バスは通勤、通学、通院、そして観光など、私たちの日常生活になくてはならない交通手段です。運転士の最大の仕事は、お客様を安全に、そして確実に送り届けること。責任は大きいですが、大切な「命」を運ぶ仕事に誇りを感じています。今、私が乗務する貸切バスの大きな魅力は、日本全国いろいろなところへ行けることです。旅行中の楽しそうなお客様の顔を見た時や、旅行の終わりに感謝の言葉をいただいた時に仕事のやりがいを感じます。

check!

私がこの仕事に
就いたきっかけ

幼いころから大きな乗り物に興味があり、自分の運転で日本全国を訪ねたいと思ったのがバスの運転士を目指したきっかけです。路線バスと高速バスを経験して、念願の貸切バスの乗務員に。旅の時間を共有するお客様とのコミュニケーションもこの仕事の魅力です。

入社9年目 小山さん

バスの運転士の仕事内容

始業点呼

出勤後、アルコールチェッカーで呼気を確認。その後、運行管理者と対面で健康チェックやその日の業務内容の細かな打ち合わせを行い、バスのカギを受け取ります。



車両点検

バスを動かす前に、点検項目に従い、タイヤの空気圧やナットの締め具合、冷却水の量やベルトが緩んでいないか、ライトの状況などを確認します。



貸切バスの運転乗務

ガイドさんがいる場合は、まずガイドさんに乗せて、お客様を迎えに行きます。お客様に乗せて、指示書に従い、安全運転を心掛けながら目的地にお連れします。



終業点検、点呼

お客様をおろして入庫後、社内を清掃し、再び点呼台でアルコールをチェック。バスに異常がなかったかなど、チェック表に丸付けをしてカギと指示書を返します。



必要な資格・スキル

- 大型自動車第二種運転免許
- ※就職してからでも取得できます。取得費用はバス協会や会社から補助があります。

公益社団法人 長野県バス協会

長野市大字中御所鶴田560-4 TEL/026-226-3288
創業/1976年8月 会員数/73名



HP

会社見学
OK

職場体験
OK

出張授業
OK



公益社団法人 長野県バス協の会員会社ではこんな仕事をしています



バスガイド

いちばんの仕事は観光のお客様の観光案内です。バスの中でも、目的地の楽しみ方を伝えたり、車窓から見える風景を説明したりして、最初から最後まで楽しく過ごせる空間をつくることも大切な仕事の一つです。到着後は、その地の見どころを案内します。観光地によって説明の内容は全く違うので事前に勉強するなど、たくさんの準備が必要になります。



運行管理者

バスの安全運行を管理するスペシャリストです。運転士の乗務前後の点呼業務が主な仕事で、運転士に当日の運行内容、注意事項などの指示を行うとともに乗務員の疲労や健康状態をチェックし、把握します。バスの運行中は、所管営業所に常駐し、運行の把握と確認をしています。

安全安心を第一にサービス向上、安全対策、バリアフリー化を推進

学校や駅など通勤・通学・通院に便利な足として利用されている乗合バス、校外学習や修学旅行、遠足などに利用されている貸切バス。バスは人々の生活や地域になくてはならない公共交通です。長野県バス協会では会員各社とともに安全安心を第一に、サービス向上・安全対策・バリアフリー化の推進などに取り組んでいます。

